

事業検証シート

基本目標	産業振興	市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち			
施策名	観光力の強化と充実				
基本事業名	観光資源の整備と充実				
事業名	焼山地区活性化				<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
目的	焼山地区活性化基本計画及び事業計画に基づき、地域資源を活かした観光振興を図る。				
手段	芝桜の植栽により、十和田湖温泉スキー場及び周辺地域の魅力向上に取り組むとともに、焼山地区観光資源調査を踏まえた、おもてなしセミナーやモデルコースのモニターツアーを実施する。				
事業開始年度	平成24	年度	事業終了年度		年度
成果指標		現状値 (H27年度)		目標値 (H32年度末)	
焼山・八甲田宿泊者数		111,544人/年(平成27年)		130,000人/年(平成32年)	
事業評価	<p>事業実績(平成28年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存芝桜の維持管理を実施したほか、新たな芝桜植栽に向けデザイン策定を行った。 温泉郷に不可欠な源泉の確保、供給事業の実施に向けた揚湯試験や温泉モニター調査を実施した。 焼山地区の魅力向上と観光交流人口の増加に向け、焼山アートプロジェクトとして、奥入瀬溪流館と現代美術館にアート作品を展示した。また、奥入瀬溪流館においてワークショップを実施した。 地元ではあまり気づくことのできない地域の魅力を再認識するため、全国各地で地域活性化事業を展開しているANA総合研究所による地域資源調査を行った。 <p>成果指標の現状値</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年中の焼山、八甲田地区の宿泊者数 113,946人(前年比+2,402人) 目標値の88%(前年比+2ポイント) 				
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> おおむね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化を図る <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 内容を改善して継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止または廃止				
上記理由	焼山地区活性化計画に基づき、十和田湖温泉スキー場の活性化について戦略の具体を検討するほか、グリーンシーズンの活用のため麓斜面に芝桜を植栽する。また、試掘した温泉源の活用方策の検討を行う。				
	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
事業費 (単位:千円)	18,604	15,401	15,401	15,401	15,401